

児童ら里山保全に汗

富山 富山市割山（細入）の割山森林公園「天湖森」の森林整備が2日、行われた。地元の楡原中学校と神通碧小学校の生徒・児童や森林ボランティアら計74人が里山保全のため汗を流した。

森林保全に取り組む富山市のNPO法人「きんたろう倶楽部」（鏡森定信理事長）、地元の森林整備ボランティア「しんゆう倶楽部」（森坂義孝代表）が毎年行っている。

児童・生徒は6グループに分かれて作業。細入・大沢野地域の地域活性化に取り組む「神通峡ふるさと創



生物語」（森坂代表）が桜の苗木5本を提供し、駐車場沿いに植えた—写真。事前に切られた倒木を運んだり、森林の下草を刈ったりしたほか、遊歩道の傷んだ階段の修復にも取り組んだ。

北日本新聞 平成30年11月4日(日)